

整形外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] MRI による特発性大腿骨頭壊死症患者の^{だいたいこつとうあつかい}大腿骨頭圧潰予測に関する検討

[研究機関] 北海道大学病院整形外科

[研究責任者] 入江 徹（整形外科・助教）

[研究の目的] MRI 検査によって特発性大腿骨頭壊死症患者さんの大腿骨頭(股関節)が後に潰れてくるか否かを予測できるかを検討すること。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成 10 年 4 月 1 日から平成 27 年 1 月 13 日までの間に北海道大学病院整形外科に通院または入院した特発性大腿骨頭壊死症患者のうち MRI を施行された全患者。

●利用するカルテ情報

診断名（特発性大腿骨頭壊死症）、

年齢、性別、身長・体重、合併症の有無、経過観察時間、MRI 画像、レントゲン写真、CT、各種臨床スコア

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院整形外科 担当医師 入江 徹

電話 011-716-1161 FAX 011-706-6054